

えがお大東っ子 第17号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranoosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

「信頼ベースのクラスづくりでみんないきいき」

大東市エンパワメント研修事業 担当課：教育政策室 人権教育グループ

大東市の小中学校では、教育活動を通して、子どもが本来持っている力を引き出し、伸ばすことにより自尊感情を高めるとともに、他者を理解し、つながり合うことをめざし「エンパワメント」に取り組んでいます。

子どもはみんな、すばらしい能力を持っています。「エンパワメント」とは、子どもたちを励ましながらかその力を発揮するチャンスを作る取組みです。

みんなが意見を伝え合い、豊かな言語活動を通してコミュニケーション力を高め、信頼関係を築くための取組み例を紹介します。

授業中、ミニホワイトボードを使って、全員が先生や友だちに自分の意見を伝えています。先生も全員の意見を確認することができるので子どもの状況をしっかり把握して、その力を引き出すことができます。



「はい！」全員発言
(四条北小学校)

授業中の考えもホワイトボードに整理します。変更点があれば、すぐに書きなおせます。さらに、黒板に並べて貼って意見交流したりすることもできます。

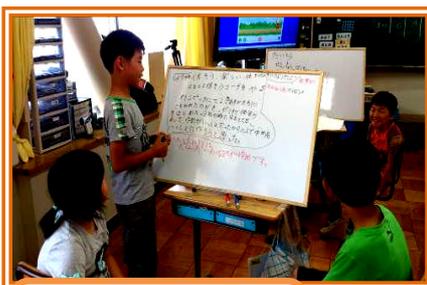
自分の意見を書くことに慣れてきたら、次はグループになってお互いの意見を聴き合い、確かめ合いながら、一つのゴールに向かって話し合いを進める練習をします。いろんなグループを作り、司会などの役割も交代しながらコミュニケーションを積み重ねていきます。

このようにホワイトボードを使っての話し合いを積み重ねることによって、自分の意見を文章にして書き、仲間に伝えることに慣れていきます。また、仲間の意見を確認しながら学習を進めていくので、お互いを尊重する、信頼ベースの気風が生まれてきます。人は安心できる環境で、最もよく学ぶことができるのです。



みんなよくできたね！
(灰塚小学校)

考え方を文章に
(四条北小学校)



4人で相談しよう
(北条小学校)

子育てに支援教育の観点を

大東市立の幼、小、中学校園では、障がいのあるなしに関わらず、どの子にとっても有効な「支援教育」の推進に力を入れています。この「支援教育」の観点は、ご家庭でお子さんを育てていられる際にも生かすことのできる観点でもあります。たとえば、

【荷物をかたづけられない】

◆学校から帰って来たら、荷物を放りっぱなしのお子さんに。

- *片づける場所を具体的に紙に書いて貼るなどして示す。
- *できていないことを叱るのではなく、荷物を片づけようとした瞬間にほめる。
- *できた日のカレンダーに○をつけたリ、シールを貼ったりするのも有効

【宿題に集中できない】

◆いつまでたっても宿題が終わらず、集中できないお子さんに。

- *余計なものは、机の上からなくす。
- *勉強する場所の周りには、べたべた貼リ紙をしない、余計なイラストなどを使わない。
- *気が散らないようにテレビなどは消す。

【マイナス面が目立ってしまう】

◆お子さんのマイナス面ばかりが気になってしまったら・・・。

- *リフレーミングしてみる。
※リフレーミング・・・固定の枠組（フレーム）で見るのではなく、別のフレームで子どもや状況を捉え直すこと
- ・落ち着きがない ⇒ エネルギッシュ
- ・消極的な性格 ⇒ 慎重で確実な性格
- ・飽きっぽい性格 ⇒ 好奇心旺盛な性格
- ・しつこい ⇒ ねばり強い、芯が強い

【ゲームが終われない】

◆宿題をしないといけないのに、いつまでたってもゲームをやめられないお子さんに。

- *何時何分になったらゲームをやめる、と見える形で約束をする。
- *時間になったら「約束の時間です。終わりです。」と終わらせる。
- *お子さんが何を言っても、終わるまで「終わりです。」とくり返しじっと待つ。（叱ったり、交換条件を出したりしない。）
- *ゲームをやめた瞬間にほめる。

などです。全てのお子さんにとって、必ずうまくいく魔法の方法というわけにはいきませんが、ぜひ、ご家庭でも試みてください。

大東市教育委員会ホームページに

「大東学び合いネット」を開設しました！



平成25年8月末より、市教育委員会センターサーバの入れ替えに伴い、大東市内全小・中学校のホームページが新しくなりました。そして「大東学び合いネット」のページが市内小・中学校のセンターページの役割を果たすようになりました。

「大東市教育委員会ホームページ」を開き「大東学び合いネット」にアクセスして頂くと「えがお大東っ子！小・中学校の様子」のページにたどりつきます。「今日のピックアップ」のコーナーでは、日替わりで市内小・中学校をピックアップして掲載しています。また、市内学校マップからすべての小・中学校のホームページにアクセスすることもできます。小・中学校の取り組みや行事、子どもたちの様子等が生き生きと掲載されており、それらの情報を共有することができます。

毎日ありがとうございます！



「子ども安全見まもり隊」活動について

現在、12小学校区内、184箇所で開催登録人数は4,315人、1日当たり572の方が、児童の登下校の安全見まもり活動に参加されています。自治会、PTA、青少年指導員、防犯委員、老人会、子ども会等地域の方々が、雨の日も暑い日も毎日、安全に登下校できるように、子どもたちへ声かけや、交差点などに立って、安全指導をされています。

家族に小学生がいない地域の方も、見守り活動に参加するようになって、町で子どもたちから声をかけてもらいとてもうれしかった。これからも、健康に気を付けて、見守り活動を続けていきたいと笑顔で話されていました。



深野小学校



氷野小学校

大東one day sports ラン&ウォーク・市民マラソン大会

今年で3年目の大東 one day sports ラン&ウォークは、これまでの取り組みの集大成として、参加者全員でランニング、ウォーキングを行い、地球一周の距離に挑戦します。また、メダリストによる講演会、キッズ、ランニング、ウォーキングの各コーナーでは実践指導も受けられます。この機会に走ることの楽しさを再認識してみてくださいはいかがでしょうか。

日時：平成25年11月10日（日）
午前9時から

〈雨天予備日：平成26年2月23日（日）〉

場所：深北緑地球技広場

申込期間：平成25年10月7日（月）
～10月25日（金）



市民マラソン大会は深北緑地球技広場をスタート・ゴールとし、園内の周回路を走ります。また、小学生の方には2kmの部を、一般・高校生の方には10km・5kmの部、満50歳以上・中学生の方には3kmの部があります。また、家族と一緒に走るファミリーの部（2km）は、人気の高い種目です。皆さんの参加をお待ちしています。

日時：平成25年11月17日（日）
午前9時30分から開会式

小雨決行〈雨天予備日：12月1日（日）〉

場所：深北緑地球技広場

申込期間：10月1日（火）
～10月18日（金）

参加料：300円

第8回 大東市小中学生弁論大会のお知らせ

日時：平成25年11月15日(金)午後2時 開会

場所：サーティホール(大ホール)

内容：テーマ「心をことばに ～伝えたい気持ち～」
小学校6年生・中学生 10名による弁論
小学5年生 12名による1分間スピーチ



小学校6年生1, 256名、中学生2, 721名の中から選ばれた10名の「弁論」と、小学校5年生12名による「1分間スピーチ“わたしの学校紹介”」の発表です。

家庭、地域、学校での「人との出会い」の中で、また「社会の出来事」の中で、小・中学生が心に感じた素直な気持ちをことばにして伝えます。

さわやかな、そして心揺さぶる小・中学生の熱弁にご期待下さい。

事前申し込みも必要ありませんので、是非ご参観ください。

問い合わせ：大東市教育委員会事務局教育政策室 TEL 870-9103

家庭読書のすすめ



幼稚園や学校では、読み聞かせの活動や朝の読書活動など、本に親しむことができるよう取組みを進めています。

読書の効用については、様々なことが挙げられています。たくさんの言葉に出会い、語彙が豊富になり、表現力も豊かになります。また頭の中に自然に映像を創り出し想像力を高めることができます。今まで知らなかったことも知ることができ、知識が増えます。このように読書は学力の下支えとなるだけでなく、感性が養われ、心が豊かになります。読書習慣は、生涯にわたり成長を助け、人生を豊かにしてくれます。

子どもたちに確かな読書習慣を身に付けさせる上で、家庭における読書活動は、とても大切です。日常生活の中で自然と読書に親しむことができる環境づくりのポイントを紹介します。

- ◇ はじめの一步は、「読み聞かせ」です！
- ◇ 本を読むときはテレビやゲーム、音楽を消しましょう。
- ◇ 大人が本に親しみ、読む姿をお子さんに見せましょう。
- ◇ 家族みんなで図書館に出かけてみましょう。
- ◇ 読書している姿をほめましょう。

